



中山地区公民館だより

集う・学ぶ・結ぶ 2021年7月号

中山地区公民館
 伊予市中山町出淵2-138-1
 TEL 967-1111
 FAX 967-1101
 中山町(2021.5月末現在)
 人口 2,689人(-3)
 男性 1,290人(-3)
 女性 1,399人(+0)
 世帯数 1,272戸(+3)



中山の宝を一緒に見つけたい

新たに地域おこし協力隊で赴任された橋本さんは、道の駅の活性化などに取り組みます。今回、中山地域の感想などを話していただきました。

4月に大阪より移住し、5月から中山地区の地域おこし協力隊員として就任しました橋本由巳子(はしもと ゆみこ)と申します。私の母が愛媛県西予市の出身で、伊予市は帰省の際によく通っていましたが、訪れたことはありませんでした。今は鳥の鳴き声で目を覚まし、土や緑の香りと共に食事をいただき、道を歩けば季節の草花に出会える、そんな山の豊かな生活を満喫しています。

私はこれまで百貨店での勤務経験が長く、お客様と楽しくお話しをしながら、その方のライフスタイルやお好みを伺い、商品をお勧めする事で多くのお客様からお喜びの声を頂戴しました。今は人との交流が憚れるご時世ですが、地域の方々と色々なお話をし、皆さんの夢やご意見をお聞きしたいと思っています。

また、私生活では『今日食べた物が明日の体を作る』をモットーに食べる事をとても大切にしています。特に自然の恵みをたくさん受けた野菜やハーブ(香草)類が大好きで、専門的な知識を身につけたいと、野菜ソムリエやメディカルハーブの資格を取得しています。ここ中山でも、採りたての素材の味がしっかり

する野菜を、栄養を損なわず美味しくいただいて健やかに過ごしています。先日も県指定文化財の菩提樹を見に行く途中で、畑に植えられていたニラとヨモギをいただきました。家に持ち帰ると森林の香り！待ちきれず、早速

ヨモギの新芽は天婦羅に、茎は刻んでチャーハンに、ニラは大根餅に入れていただきました。都会では絶対に味わえない贅沢！こんな触れ合い・収穫・食事ができる農家レストランがあったらいいな、作りたいなと思ってしまいました。

山にはたくさんの宝物があります。皆さんが普通とされている事がとても贅沢でありがたい事、また存続していかないといけない事として受け止め、発信していきたいと考えています。一協力隊員として、微力ですが、まずは皆さんから色々な事を教えていただき、今まで大切にされていた事は続けながら、徐々に新しい事も取り入れ、一緒に毎日楽しく過ごせるようなお手伝いができればと思います。たくさんの声をお聞かせください。どうぞよろしくお願いいたします。



「道の駅なかやま」にて

人権啓発標語を募集します

人権啓発標語をつくってみませんか。優秀作品は表彰し、機関紙「伊予市じんけん教育」などで作品と氏名を紹介します。

- ◆ 応募資格 市内在住または市内に勤務する方 (児童・生徒は、学校で募集します。)
- ◆ 応募方法 公民館に備えてある用紙か任意の用紙に標語、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入し、9月7日までに中山地区公民館または社会教育課へ提出してください。
- ◆ 問合せ 社会教育課 人権教育担当 ☎ 089-982-5155

佐礼谷小 田植え体験&どろんこ遊び



5月28日に佐礼谷小学校（児童15人）では、毎年恒例の田植え体験と、どろんこ遊びが行われました。

日浦地区で行われたもち米の田植えでは、横一列に並んで、目印に沿って丁寧に植えていきました。高学年生は慣れた手つきで、手際よく植えることができました。

田植えの後は、坪之内地区の広い田を借りて、お楽しみのどろんこ遊び。サッカーやドッチボールなど、思い切り楽しんだ一日となりました。



なかやま夏まつりは中止になりました

毎年楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解のほどお願いします。（観光協会中山支部）

7月の行事予定		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	中山あいのわ検討会
7	水	佐礼谷わんぱく塾
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	佐礼谷わんぱく塾
15	木	
16	金	中山夏まつり【中止】
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	終業式
21	水	中山小少年教室
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	伊予彩まつり【中止】
25	日	中山支館ラジオ体操
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

栗の里句会作品集

代表 入岡夢生

柏餅エプロン姿の妣恋し
岩美

紫陽花園客案内のモノレール
あじさいえん

雨激しや容赦なく打たれ柿の花
怜子

昔下駄屋旧知のごとく里つばめ
むかしげたや

川流る夏同封したぐ一途
いちず

あぢさゐの藍置く毬の楚々として
あゐ まり そそ

いつしかに遊びとなりし溝浚へ
みぞさら

寝返りを打つ子に拍手梅雨晴間
夢生

今日は句碑さんぽ - 第2回 -

「河鹿鳴き静かに夕日入りにけり」下岡広洋

拝鷹川の溪流に河鹿の綺麗な鳴く声とゆっくり沈んでいく夕日の美しい里の風景が感じられます。句碑は佐礼谷三島神社にあります。



「揚花火消えて大杉闇に立つ」松本梨雪

佐礼谷の峰のお薬師さんと呼ばれる真光寺に句碑があります。縁日には出店や打上花火などが行われていたそうです。花火が終わり闇に包まれた大杉は、今も立っています。氏は長年、村長をし、俳句の指導もした方です。あなたも句碑散歩に出かけてみませんか

